指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称 | 那覇港泊ふ頭港湾施設 | 対象年度 | 令和6年度

【日次】

【 目 次 】	
I. 履行確認	
1. 維持管理業務 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
(1)清掃、草刈り・除草、樹木剪定(2)保守・点検(3)小規模修繕	
2. 安全管理業務 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
(1) 保安・警備	
3. 施設利用状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
(1) 利用実績1) 利用者数等2) イベント等参加者実績(2) 施設運営状況1) 施設の運営期間、時間2) 広報	
4. 自主事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
Ⅱ. サービスの質の評価 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
Ⅲ. サービスの安定性評価 (財務状況)・・・・・・・・	5
1. 事業収支 (1) 収入 (2) 支出	
2. 経営分析指標	
IV. 総合評価 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	7
1. 評価結果	

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名	3称	那覇港泊ふ頭港湾施設		那覇港泊ふ頭港湾施設		文	象年度	令和6年度
	管理	者名	株式会社沖縄ダイケン		那覇港管理組合			
指定管理者	(共同企業 構成	体の場合) 員名		所管課	所管課 管理課 管理班			
	指定	期間	令和3年度~7年度(5年間)			目		

- I. 履行確認
- 1. 維持管理業務
- (1) 清掃、草刈り・除草、樹木剪定

業務内容	業務仕様	実施状況確認 仕様との整合 確認結果		現状分析・課題				
日常清掃 (地下駐車場、泊緑地、2F デッキ等)	週3回以上	整合している		仕様を上回る週5回の清掃を実施されてお り、景観が保たれている。				
日常清掃 (トイレ等)	週5回以上	整合している	仕様の通り宝歩されている	仕様通りの頻度での清掃に加え、清掃がない曜日でも、植栽管理員による点検と消耗 品補充等は行っており衛生面の品質は保た れている。				
草刈り・除草	年12回以上	整合している		仕様を上回る頻度での草刈り・除草が行わ れており、景観が保たれている。				
樹木剪定(低木)	年2回以上	整合している	仕様の通り実施されている	仕様を上回る頻度での剪定が行われてお り、景観が保たれている。				
樹木剪定(高木)	年1回以上	整合している		仕様通りの頻度での剪定が行われており、 景観が保たれている。				

(2) 保守・点検 ※年間計画に従い、保守・点検対象となっている各施設の保守・点検を実施

	₩ ᢦ⁄ / L + X	美	施状況確認	エロイト ノナム 二田 日立
保守・点検対象 	業務仕様	仕様との整合	確認結果	現状分析・課題
駐車場ゲート	2ヵ月に1回メーカー 点検等	整合している	仕様の通り実施されている	仕様を上回る点検を行っており、大きなト ラブルなく運用されている。
配電設備	月1回 月例点検 年1回 年次点検	整合している	仕様の通り実施されている	特になし
消防設備	年1回 機器点検 年1回 総合点検	整合している	仕様の通り実施されている	特になし
放送設備	年1回 機器点検 年1回 総合点検	整合している	仕様の通り実施されている	特になし
受電設備	月1回 月例点検 年1回 年次点検	整合している	仕様の通り実施されている	特になし

(3) 小規模修繕

(C) 1 MODELNIA						
業務内容	】 業務仕様		施状況確認	現状分析・課題		
未伤的分 	未伤工你	仕様との整合	確認結果	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
小規模修繕	50万未満の修繕	整合している	仕様の通り実施されている	主な修繕(10万円以上) ・大便器交換工事(和→洋) ・男子トイレ手洗い部ドア設置 ・発電装置部品交換 ・トイレ系統汚水管洗浄作業 ・防犯カメラ更新工事 ・消火器の更新(14本) ・駐車場内警戒区域1(出入口付近) 感知器交換(9カ所) 等		

2. 安全管理業務

(1) 保安・警備

W 26	Mr 25 / L 134	美	施状況確認	10111111 = EBBE	
業務内容	業務仕様	仕様との整合	確認結果	現状分析・課題	
施設巡視 (施設全体)	毎日	整合している	仕様の通り実施されている	仕様通り実施されており、施設の安全性の 向上に努めている。	

3. 施設利用状況

(1) 利用実績

1) 利用者数等

	前年度 実績	事業計画 (目標値)	今年度 実績	前年比	計画比	現状分析 ・課題
駐車場利用台数	20, 296	20,850	25, 231	124. 3%	121.0%	施設利用は、前年度実績・目標値を大きく上 回った。
		評価(①利用状況)			S	

税込 現状分析 前年度 事業計画 今年度 前年比 計画比 (目標値) 実績 ・課題 実績 駐車台数の回復に伴い、前年度実績・目標値 利用料金収入 18, 719, 700 19, 707, 000 24, 081, 200 128.6% 122.2% を大きく上回る実績となった。 (泊地下駐車場) 計 18, 719, 700 19, 707, 000 24, 081, 200 128.6% 122.2% 評価(①利用状況) S

【評価基準(①利用状況)】 目標値に対する達成率

S:110%以上

A:100%以上、110%未満B:80%以上、100%未満

C:80%未満

2) イベント等参加者実績

※主なイベントを記載

イベント名	参加者数 (人)	前年度 実績有無	実施エリア	備考
ネパールフェスティバ ル(4/13)	500	無	緑地帯・デッキ部	特になし
座間味村サバニ帆漕 レース表彰式・交流会 (6/30)	400	有	緑地帯・デッキ部	特になし
とまりんベイサイド JAZZNIGHT(11/15)	300	無	デッキ部	特になし
計	1,200			

(2) 施設運営状況

1) 施設の運営期間、時間

			施状況確認	現状分析・課題	
業務内容	業務仕様 	仕様との 整合	確認結果		
駐車場使用時間	午前0時から午後12時	整合している	仕様の通り実施されて いる	特になし	
施設使用時間 (緑地、2Fデッキ 等)	午前9時から午後9時	整合している		緑地エリアにおいて、キッチンカーの誘致を 継続した他、イベントの誘致にも取り組ん だ。	

2) 広報

		実	施状況確認		
業務内容 業務仕様		仕様との <u>整</u> 合	確認結果	現状分析・課題	
IPの開設	ホームページの開設その他施設の 利用促進に関する業務の実施	整合している	仕様の通り実施されて いる	電光掲示看板を設置し仕様以上の広報活動を 行っている。	

4. 自主事業

******	₩ 34/ 117 7	実	施状況確認	10/11/14 = EEE
業務内容	業務仕様	仕様との 整合	確認結果	現状分析・課題
自動販売機	自動販売機の設置	整合している	仕様の通り実施されて いる	-
イベント運営	とまりんベイサイドJazz Night	整合している	仕様の通り実施されて いる	コロナ禍で中止が続いていたが、5年ぶりに 開催した。2部制でコンサートが実施され、 300名を超える参加が見られ、施設活性化に 資する取り組みとなった。
イベント運営	サバニ帆掛レース交流会	整合している	仕様の通り実施されて いる	-

I. 履行確認

取組評価及び 取り組み改善案 仕様に基づいた(一部仕様を上回る)施設管理が実施されており、エリアの景観が適切に維持されている。泊ふ頭駐車場の利用台数は、前年度実績・目標値を大幅に上回る利用があった。近隣施設への駐車サービス券の販売も好調に推移しており、更なる施設利用者の拡大に向けた取り組みを進めていく。一方、緑地の利用については、予定されていた自主イベント(とまりんベイサイドJazz Night)が盛況に終わっている。今後も引き続き、賑わい創出に向け、取り組みを強化していく。

Ⅱ. サービスの質の評価

評価項目		第三者(利用者等)評価				現状分析・課題
計Щ垻日	前年度評価	今年度目標	今年度評	今年度評価		近 (八八川 · 床)
施設利用者アンケート	た割合 0%		「満足」と回答した 割合 82.3% 「体設利用に関する。」 ・施設の定期利用に関		事の休憩や散歩	2025年1~3月に、ア ンケートを実施(駐 場116件、緑地31 件)。実回答から利用を がからが 利用する満足間に がいる。利では に 引き で で の利した の の で の の に の の に の の に の の に の に の に の
自主事業 参加者アンケート 「参加したイベント(※ 2)に満足している」と 回答した人の割合 (※2)指定管理者が主催した イベント			〈改善要望〉 自主事業は実施しただ 合から、アンケート質 ない。			
総合評価 (各評価項目の平均)	た割合 0%	施設利用に対して 「満足」と回答し た割合 80% ※駐車場、緑地の 合算	「満足」と回答した 割合 82.3%	۸	施設の快適な利 用を維持するた め、引き続き施 設の維持管理、 環境美化等に努 める。	引き続き施設利用者 からのアンケート調 査の回収を図るとと もに、施設利用者の 満足度向上のための サービスの向上に努 める。

【評価基準(②満足度)】

総合評価においては各評価項目の満足度の平均 各評価項目においてはそれぞれの満足度

S:90%以上

A:80%以上、90%未満B:70%以上、80%未満

C:70%未満

Ⅱ. サービスの質の評価取組評価及び取り組み改善案

施設利用に関して「満足」との回答が8割を超え、おおむね施設利用についての満足度は高いと考えられる。次年度以降も、アンケート調査を実施、利用者満足度について調査を継続しながら、更なる利用者満足度の向上を図るため、利用者の利便性向上、満足度向上に努める。

II. サービスの安定性評価(財務状況) 1. 事業収支 (1) 収入

(1) 10/1							
収入項目			前年実績	事業計画	事業実績	前年比	計画比
利用料金収入	エリア	施設名	刊十大順	尹未可凹	中木大帜	(%)	(%)
	泊ふ頭地下駐車場	駐車場	18, 719, 700	19, 707, 000	24, 081, 200	128.6%	122. 2%
	泊ふ頭泊緑地	広場	365, 789	211,000	265,056	72.5%	125.6%
	泊ふ頭旅客ターミナル 2Fデッキ	デッキ	0	0	0	-	-
	泊ふ頭地下駐車場	駐車場(その他売上)	0	0	0	-	-
	泊ふ頭泊緑地	緑地(その他売上)	8,800	0	0	-	-
	利用料金収入 小計		19, 094, 289	19, 918, 000	24, 346, 256	127. 5%	122. 2%
自主事業収入	自主事業内容	自主事業内容(詳細)					
	自主イベント	Jazz Night	0	0	77, 600	-	-
	自主イベント	サバニ帆漕レース交流会	22,000	55,000	55,000	250.0%	100.0%
	自動販売機	自動販売機1	61, 445	79,000	58, 693	95.5%	74.3%
	83, 445	134,000	191, 293	229.2%	142.8%		
合計(A)		19, 177, 734	20, 052, 000	24, 537, 549	127. 9%	122. 4%	

(2) 支出

(2) 支出	(指定管理)支出項目				前年比	計画比
項目(大)	前年実績	事業計画	事業実績	(%)	(%)	
人件費	項目(小) 【給与、特別支給給与、法定福利費、各種手当等	4, 904, 026	5, 376, 000	5, 908, 494	120.5%	109.9%
修繕費	駐車場エリア、緑地エリア修繕	2, 738, 900	2,500,000	2, 296, 462	83.8%	91. 9%
設備管理費	清掃費、各種機器の遠方監視費用、設備保守点検費用等	2, 101, 400	2, 967, 600	3, 094, 000	147. 2%	104.3%
保安警備費	警備費	2, 101, 400	2, 901, 000	3, 094, 000	-	-
備品購入費	PC、事務用品、その他被服費等	335, 060	250,000	1, 532, 461	457.4%	613.0%
消耗品費	清掃用資機材、清掃用資機材、管球類、他資機材等	432, 508	372,000	664, 527	153.6%	178.6%
外構植栽管理費	植栽管理費、除草費、草木処理費、高木剪定工事費等	2, 249, 400	2, 524, 000	2, 524, 000	112. 2%	100.0%
廃棄物処理費	ゴミ回収・廃棄処理費	380, 400	380, 400	379, 500	99.8%	99.8%
広告宣伝費	HPページ制作費用、保守管理費、広告出稿費	44, 943	245, 000	44, 943	100.0%	18.3%
印刷製本費	チラシ・ポスター制作費用	0	0	0	-	-
光熱水費	電気·水道代	1, 139, 925	1, 163, 000	1, 248, 809	109.6%	107. 4%
通信運搬費	電話代、インターネット回線費、郵送代等	81, 753	84,000	79, 499	97.2%	94.6%
燃料費	ガソリン代(植栽管理機器用)	14,000	18,000	10,000	71.4%	55.6%
保険料	賠償保険料	29, 300	30,000	29, 480	100.6%	98.3%
使用料	リース代(自動精算機)、植栽管理機・花卉プランターレンタル代	510, 480	511,000	510, 480	100.0%	99.9%
公租公課		8	0	588	7350.0%	-
その他	旅費交通費、会議費、雑費等	1, 059, 390	1, 416, 000	1, 337, 605	126.3%	94.5%
	(指定管理)支出 小 計	16, 021, 493	17, 837, 000	19, 660, 848	122.7%	110. 2%
	(自主事業)支出項目	前年実績	事業計画	事業実績	前年比	計画比
項目(大)	項目(小)	刊十大順	尹未可凹	中未大順	(%)	(%)
人件費	人件費	0	0	0	-	-
イベント	出演料・音響・レンタル機材・料飲費等	1, 365	460,000	1, 194, 522	87510.8%	259.7%
印刷製本費	ポスター・チラシ作成	0	50,000	0	-	-
燃料費	軽油	0	0	0	-	-
消耗品費	消耗品	0	0	0	-	-
保険料	食品営業賠責共済保険	0	0	0	-	-
その他	イベント装飾用小物	0	30,000	0	-	0.0%
予備費	予備費	0	0	0		-
	(自主事業)支出 小 計	1, 365	540,000	1, 194, 522	87510.8%	221. 2%
	(納付金)支出項目	前年実績	事業計画	事業実績	前年比	計画比
項目(大)	項目(小)				(%)	(%)
納付金		37, 634	0	62, 959	-	-
	(納付金)支出 小 計	37,634	0	62, 959		_
合計(B)		16, 060, 492	18, 377, 000	20, 918, 329	130. 2%	113.8%

2. 経営分析指標

評価指標	前年実績	事業計画	実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
事業収支(C) (収入(A)-支出(B))	3, 117, 242	1,675,000	3, 619, 220	116.1%	216.1%	
収益率 (事業収支(C)/収入合計(B))	16. 3%	8. 4%	14. 7%	90. 7%	176.6%	
利用料金比率 (利用料金収入/収入(A))	99.6%	99. 3%	99. 2%	99. 7%	99.9%	
人件費比率 (人件費/支出(B))	30. 5%	29. 3%	28. 2%	92.5%	96.6%	
	評価 (3)財務状況)		Δ			

評価(③財務状況)

Α

【評価基準(③財務状況)】 収益率(事業収支/収入合計)

A: 0%以上

B:-5%以上、0%未満

C:-5%未満

【経営分析指標の評価の考え方】

【経営分析指標の評価の	考え力】	<u> </u>				
評価指標	計算方法	評価の考え方				
事業収支	収入-支出	事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、那覇港管理組合、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。				
収益率	事業収支/収入	計画、過年度実績、類似施設と比較して、安定したものとなっているか、適切な範囲内となっているか確認する。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※計画等に対し上昇している場合、必要な変動費が十分に充てられているか確認すること。また、計画等に対し減少している場合、当初の収支見込が適切であったか精査すること。				
利用料金比率	利用料金収入/収入	指定管理者の主な収入源がどこにあり、それが安定したものであるのかを確認する。 ※過年度実績に対し増減がある場合には、利用料金そのものの増減によるものか、 自主事業等その他収入の増減によるものかなど、その要因を整理すること。				
人件費比率	人件費/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※変動がある場合には、人件費そのものの増減によるものか、その他支出項目の増減によるものか、その要因を整理すること。 ※人件費の減少がある場合には、それにより効率が低下していないかを確認する。 また、人件費の増加がある場合には、求められる管理水準に対し必要な措置か確認すること。				

IV. 総合評価

1. 評価結果

	評価項目	評価指標	前年度	事業計画(目標	今年度			評価	取組評価及び 取り組み改善案	
	пшяп	小山山山山	実績	値)	実績	前年比	計画比	рт іші		
成	①利用状況	利用者数 駐車場利 用台数	20, 296	20, 850	25, 231	124. 3%	121. 0%	(20年)	泊ふ頭駐車場の利用台数は、前年 度実績・目標値を大幅に上回る利 用があった。更なる施設利用者の 拡大に向けた取り組みを進めてい く。	
成果指標	②満足度	満足度	0%		「満足」 と回答し た割合 82.3%	-	-	A (10点)	利用満足度に関するアンケート調査を継続するとともに、施設利用者の満足度向上のためのサービスの向上に努める。	
財務指標	③財務状況	収益率	16. 3%	8. 4%	15. 0%	92. 0%	178. 6%	A (5点)	前年度に引き続き、収支は黒字となった。引き続き駐車場サービス券の販売強化、緑地でのイベント誘致等含めた、利用者拡大に向けた取り組みを進める。	

総合評価 A (35点)

【評価基準】

①利用状況

目標値に対する達成率

S:110%以上

A:100%以上、110%未満B:80%以上、100%未満

C:80%未満

②満足度

総合評価における満足度(各評価項目の平均値)

S:90%以上

A:80%以上、90%未満B:70%以上、80%未満

C:70%未満

③財務状況

収益率 (事業収支/収入合計)

A: 0%以上

B:-5%以上、0%未満

C:-5%未満

【総合評価基準】

	総合評価基準					
S	40点以上 かつ各評価項目において C評価がないこと					
А	25点以上					
В	10点以上					
С	5点以下					

【各評価項目点数】

	1	2	3	
	利用状況	満足度	財務状況	
S	20	20	_	
Α	10	10	5	
В	0	0	0	
С	-10	-10	-5	